



日本には
酪農が
要る。

酪農の役割は、牛乳や乳製品を食卓に届けることだけではありません。毎日発生する牛の排泄物は良質な堆肥となり、周辺地域のお米や野菜の栄養に変わります。高齢化などが原因で耕作が行われなくなった田畠は、酪農家が飼料畑や放牧地として活用。土地の荒廃を防ぎながら、里山の景観を守っています。そして、牛乳が100%日本国内で生産されている事実。安全・安心で栄養豊富な食品を安定的に供給するとともに、日本全体の食料自給率向上に貢献しています。酪農は、地域を活性化させ、環境や国土を守り、さらには持続可能な社会を形成することにも役立っているのです。この国の未来のためにも欠かせない酪農。だからこそ日本の酪農家は、懸命な努力を続けていきます。

これからも、
日本の酪農にエールを。